

総合的な学習の時間

第4学年指導計画

あま市立基目寺小学校

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
「環境にやさしい町づくり　ーわれら環境調査隊ー」(50時間)															
【ねらい】	○自分の身近な環境や、町の環境に関心をもち、関わろうとする。 ○自然や環境、人がつながっていることを知り、環境に対して自分なりの課題を見付け活動する。 ○他者の気持ちや考えを尊重することの大切さに気付き、自分の考えを伝える。 ○地域の人々との関わりを考え、自分の生活を工夫していく。														
【構成概念】	Ⅱ相互性　Ⅲ有限性　Ⅴ連携性　Ⅵ責任性														
【重視する能力・態度】	③多面的、総合的に考える力			④コミュニケーションを行う力			⑥つながりを尊重する態度			⑦進んで参加する態度					
【評価規準】	・自然や環境、人がつながり、関わり合っていることを理解し、課題に対して様々な視点からとらえ、関連付けて考えることができる。			・他の児童と協力して活動し、相手の気持ちや考えを尊重しながら、自分の考えを簡潔に伝えることができる。			・自然や環境、人とのつながり・関わりに関心をもち、それらを大切にすることができる。			・環境に関する活動に進んで参加し、よりよい環境にしていこうための方法を考え、実践しようとする。					
単元名「生活を見つめ直そう！1ゴミ調査隊」 (10時間)				単元名「生活を見つめ直そう！水・省エネ調査隊」 (10時間)				単元名「知ったこと・考えたことを発信しよう！」 (20時間)							
【ねらい】 ・あま市環境衛生課の出前授業で、ゴミの分別やあま市の環境問題について知り、環境への意識をもつ。 ・五条川工場を見学し、ごみ処理の方法を知ることによって、身近なゴミの行方や問題点に気付く。 ・ごみ問題について考え、ごみを減量するために自分たちにできることを考え実践する。 ・リサイクルについて知り、普段の生活で改善できるところはないか考える。 【学習活動】 ①身近な環境問題に目を向けよう(2時間) ・あま市環境衛生課の出前授業に参加し、あま市のゴミの分別や処理の仕方、あま市の環境問題について知る。 ②ゴミについて調べ、まとめよう(6時間) ・家庭から出るごみの量や種類を調べる。 ・五条川工場を見学する。 ・五条川工場の見学で分かったことをまとめる。 ③新聞の出前授業(2時間) 【地域人材・関係機関】 ①あま市環境衛生課 ②五条川工場 ③武田新聞店				【ねらい】 ・水問題について考え、水を大切にしていこうために自分たちにできることを考え実践する。 ・水の中に住む生き物の出前講座に参加し、ピオトープや日常生活をとりまく水環境をより身近に感じ、水の大切さを認識する。 ・出前授業に参加し、環境に対する理解を深め、自分にできることを進んで取り組んでみようとする気持ちを高める。 【学習活動】 ①下水道の出前授業(3時間) ②「水中に住む小さな生き物」について知ろう。(2時間) ・「水中に住む小さな生き物」の出前授業に参加する。 ・分かったことや考えたことをまとめ、交流する。 ③水の大切さについて知ろう(2時間) ・「節水にチャレンジ」の授業に参加する。 ・夏休み中に節水にチャレンジして、環境エコ日記をつけて、地球にやさしい生活の方法について考える。 ④「地球の環境と天然ガス」について知ろう。(3時間) ・「東邦ガスエコクッキング」の出前授業に参加する。 ・分かったことや考えたことをまとめ、交流する。 【地域人材・関係機関】 ①愛知県建設部　②東邦ガス ③花王「節水にチャレンジャー環境エコ日記ー」 ④東邦ガス				【ねらい】 ・身の回りの環境に関心をもち、それぞれが課題をもつ。自分たちの住む基目寺地区の自然環境、社会環境を知り、環境をよりよいものにしていく気持ちを高める。 【学習活動】 ①ミニ発表会をしよう(2時間) ・夏休みに調べてきたことをクラスの人々に伝えよう。 ②テーマを決めよう(2時間) ・これまでの学習をふり返って、追究する内容を決め、計画を立てる。 ②調べよう、実践しよう(5時間) ・自分のテーマに合わせて、さらに調べたり、実践したりする。 ③発表会の準備をしよう(5時間) ・調べたことをどのように発表するとよいか考え、発表の準備を行う。 ④発表会をし、意見を交流させよう(3時間) ・お互いの研究を発表し合い、意見や考えを交流させる。 ⑤地域の方々に伝えよう。(3時間) ・地域の方々に伝える準備をし、研究の成果を発表する。 【地域人材・関係機関】 ○名古屋科学館 ○保護者 ○これまでにお世話になった講師の方や関係機関				【ねらい】 ・身の回りの環境を見つめ直し、環境をよりよいものにしていくために自分たちでできることを考え、実践する。 【学習活動】 ①実践内容を考え、計画を立てる(4時間) ②実践する(4時間) ③振り返る(2時間) 【地域人材・関係機関】 ○これまでにお世話になった関係機関・地域の方			
単元名「1/2成人式をしよう」(10時間)															
【ねらい】 ・今までの自分の成長の様子を調べたり、将来の夢を考えたりする活動を通して、保護者へ感謝の気持ちを持ち、前向きに生きていく意欲を高めていく。 【学習活動】 ①ドリームマップを作ろう(6時間) ・自分について振り返り、夢に向かって準備できることを考え、ドリームマップづくりをする。 ②1/2成人式をしよう(4時間) ・ドリームマップづくりを通して、気づいたことや考えたことをもとに、1/2成人式の準備をする。 ・保護者を招待して自分の夢や感謝の気持ちを伝える。 【地域人材・関係機関】 ○ドリームマップ講師　○保護者															